

議案質疑

第1回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

動画視聴はこちらから



○議案第13号

令和6年度筑西市一般会計補正予算（第9号）

◇企業版ふるさと納税寄附金

問 企業へのPRの方法は。

答 市ホームページへの掲載のほか、トップセールスとして、市長自ら企業を訪問し、PR及び協力依頼を行っている。

○議案第23号

筑西市健康づくり事業基金条例の制定について

問 基金の設置目的は。

答 令和6年度に寄附された企業版ふるさと納税寄附金のうち、使い道を市民の健康づくりに資する事業に指定いただいた寄附金について、令和7年度以降も寄附者の意向に沿った形で、柔軟

かつ効果的に活用することができよう基金を設置するものである。

○議案第28号

筑西市犯罪被害者等支援条例の制定について

問 条例第11条に規定する、見舞金の内容と支給額は。

答 犯罪行為により亡くなられた遺族に遺族見舞金として30万円、犯罪行為により重傷病を負った被害者本人に、重傷病見舞金として10万円を定めている。

○議案第35号

筑西市附属機関に関する条例の一部改正について

問 学校部活動地域展開推進協議会の設置目的は。

答 令和8年度から週休日等の学校部活動が廃止となることに伴い、子供たちの活動場所を学校から地域クラブ等へ円滑に移行するため、学校部活動の地域展開の方策や方針、また地域展開に向けた制度など、意見や協議をいただくことを目的としている。

総務企画委員会

◎藤澤 和成 ○鈴木 一樹
水柿 美幸 保坂 直樹
榎戸甲子夫 赤城 正徳
◎委員長 ○副委員長

議案 12 案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
（※議案は議決一覧表参照）



○議案第22号

筑西市広域市町村圏事務組合施設整備基金条例の制定について

問 第2条に基金として積み立てる金額は毎年度予算で定めるとあるが、大まかな計画や目標はあるか。

答 現時点で施設整備の総事業費を見通すことは難しい。そのため、基金の目標額は設定していないが、将来的に必ず生じると思わ

れる施設の改修や改築に備えて、予算状況により可能な範囲で積み立てる考えである。

○議案第25号

筑西市手数料条例の一部改正について

問 今回のマイナポータル関係の変更によって市民にとってどのような影響があるのか。

答 これまでの旅券の申請は、マイナポータルを利用して申請を行っても、後から紙の戸籍謄本等を申請先の自治体に郵送又は持参する必要があったが、提出することなく手続きができるようになるものである。

○議案第26号

筑西市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正について

問 改正の概要は。

答 災害発生防止及び技術基準は盛土法の管轄によるため市の条例から削除する。また、盛土する際に土を持つてくる所は1力所だけだったが2力所以上から可能となる。



次は、常任委員会審査



福祉文教委員会

◎中座 敏和 ○仁平 正巳
新井 暁 國府田和弘
日高 久江 小倉ひと美
大嶋 茂 三浦 讓
◎委員長 ◎副委員長

議案 10 案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第13号

令和6年度筑西市一般会計補正
予算(第9号)

◇体育館等施設改修事業

問 明野トレンセン・武道館の工事期間が令和7年7月から翌年3月と長期間となるが、休館となるのか。また、その間の利用団体に対して代替施設はあるのか。

答 順番に工事を行っていくことから、利用制限の期間は短くなるようにしている。利用者定例会

○議案第32号

筑西市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

問 既に実施していることも誰でも通園制度の利用実績は。

答 令和6年7月から登録を開始し、8月から利用開始となった。令和7年2月までの登録児童数が12名、利用実績は累計の乳幼児数として25名、162時間の利用があった。

○議案第46号

令和6年度筑西市一般会計補正
予算(第10号)

◇明野幼稚園施設解体事業

問 焼却灰の埋め戻し分の補正予算はどうなるか。

答 焼却灰撤去後の補充は当初の設計で購入することになっていた土を使う。当初予算で整地が必要であることから、植栽用の土は用意しており、整地には影響なく賄えるものと考えている。

経済土木委員会

◎三澤 隆一 ○森 正雄
塚田 砂与 吉富 泰宣
田中 隆徳 増淵 慎治
堀江 健一 秋山 恵一
◎委員長 ◎副委員長

議案9案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第13号

令和6年度筑西市一般会計補正
予算(第9号)

◇橋梁長寿命化事業

問 橋梁補修工事及び橋梁点検業務の実施に当たり、河川管理者、道路使用者等の関係機関との協議に不測の日数を要したとのことだが、不測の事態とは。

答 実際に着工するに当たり足場の設置、工事用の搬入路、資材置場、現場事務所の設置など、特にその

足場の設置などによっては、その河川の流れによって、設置高などの協議に時間を要した。

◇市街地活性化支援事業

問 下館綜合卸センターの最終的な地区計画の展望は。

答 現行の地区計画は建築物等の用途制限の中で、倉庫業を営む倉庫が建築できないこととなっている。倉庫業を営みたいという需要が増えており、再度調査をして、制限を外していきたい。

○議案第25号

筑西市手数料条例の一部改正について

問 宅地造成又は特定盛土等に関する工事中間検査申請手数料の金額は全国一律のものか。
答 茨城県内で概ね統一された金額となっている。

○議案第33号

筑西市営住宅条例の一部改正について

問 市営住宅の管理方法は。

答 市営住宅については一覧表で、築年から現在の入居者等もすべて管理をしている。入居者が退去した古い住宅については、順次、解体をしている。